

Takashi AKIYAMA Poster Museum Nagaoka

2010-10-20

APM news 026

秋山孝ポスター美術館 長岡

歴史的建造物・金庫扉と雁木のある美術館 (旧北越銀行宮内支店)



〒940-1106 新潟県長岡市宮内2-10-8
TEL 0258-39-1233

新作ポスター解説 秋山孝長岡コレクション 「マイ・スキップ」連載記事 2010年10月号 vol.117

ARCHI-NEERING DESIGN 2010 アーキニアリングデザイン2010

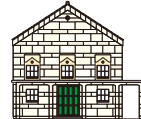
Takashi Akiyama Poster Museum Nagaoka

秋山孝長岡コレクション 100

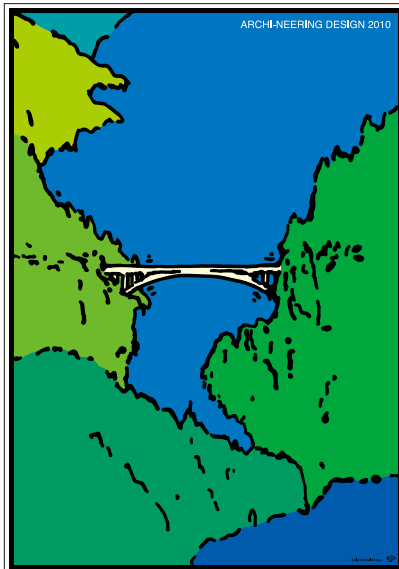
長岡出身の秋山氏が自作を語る・マイスキップ誌上展
<http://www.tamabi.ac.jp/gurafu/akiyama/>



秋山 孝 多摩美術大学教授・秋山孝ポスター美術館長岡/館長
1952年長岡市生まれ。上組小学校、宮内中学校、長岡商業高等学校、多摩美術大学卒業。東京藝術大学大学院修了。1986年、自然保護ポスター「WILD LIFE-HELP」でワルシャワ国際ポスタービエンナーレ・金賞を受賞し、1998年、インド核実験反対のポスターで国連賞を受賞する。他、各国のビエンナーレにおいて多数受賞。フィンランド、メキシコ、イタリア、ウクライナ、中国、アメリカで国際ポスター展の審査員として招聘される。著書に「キャラクターコミュニケーション入門」(角川書店)「Chinese Posters」(朝日新聞出版)他多数。



秋山孝ポスター美術館長岡
<http://apm-nagaoka.com/>



日本建築学会前会長の齋藤公男先生(日本大学名誉教授)からアーキニアリングデザイン展のためのポスターデザインのための依頼を受けた。これはプレゼンテーションのために制作したポスター作品だ。スイス・ベルン生まれのロベルト・マイヤールが1930年に完成したサルギナトペール橋をテーマとしてデザインした。齋藤先生が技術を越える美の世界を憧れる人々にとって、一人静かに訪れたい巡礼の地と述べた。その橋は、車が一台通れるRC橋で、対岸の山腹に住む当時わずか50人ほどの村人のために造られたものだ。長さ90メートル、幅3.5メートルの橋だ。そして青と赤の世界のポスターを2点プレゼンテーションした。



(右) アーキニアリングデザイン展会場・丸ビル1F マルキューブ

(右下) 左から高田清太郎 齋藤公男、秋山孝

(左下) アーキニアリングデザイン展ポスター、A2

[Title] ----- "ARCHI-NEERING DESIGN 2010"

[Size] ----- 1030 x 728 mm (B1)

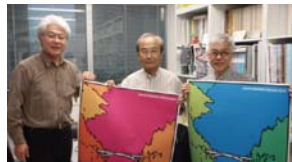
[Technique] -- Offset printing

[Date] ----- 2009

[Client] ----- 社団法人 日本建築学会

[Category] -- 文化

[Idea] ----- 技術を越える美の世界を憧れる人々にとって、一人静かに訪れたい巡礼の地、サルギナトペール橋をモチーフにした。



多摩美術大学大学院による 秋山孝ポスター美術館長岡 第5回企画展
メッセージイラストレーションポスター展 2

10月3日(日)~10月31日(日)

秋山孝ポスター美術館長岡 休館: 火曜日 入館: 無料